中小企業向け動画制作効率化チェックリスト

このチェックリストは、中小企業のマーケティング担当者が、限られた予算と時間の中で効率的に動画制作を進めるためのものです。各項目を確認し、あなたの動画制作ワークフローに役立ててください。

□ 企画・構成

- *動画の目的とターゲット顧客を明確にする
- *具体的な成果目標(KPI:Key Performance Indicator。動画制作の成果を測るための具体的な目標値)を設定する
- *ターゲット顧客のニーズに基づいた企画を立てる
- *構成のテンプレート(オープニング、本編、エンディング、CTA:Call to Action。視聴者に行動を促すメッセージ。例:チャンネル登録、高評価、コメントなど)を活用する
- *台本は詳細に書き込まず、箇条書きでポイントをまとめる
- *必要な素材(映像、画像、音楽など)を事前にリストアップする

□ 撮影

- *スマートフォンや手持ちのカメラを活用する
- *三脚やピンマイクなど、安価な機材を活用して品質を高める
- *撮影場所は事前に選定し、許可が必要な場合は申請を行う
- *必要なカットを事前にリストアップし、効率的に撮影する
- *テイク数を減らすため、事前にしっかりとリハーサルを行う
- ***Bロール映像(挿入映像:インタビューやメインの映像の合間に挟む、関連する風景や物などの映像)**の必要性を検討し、撮影する

□ 編集

- *無料または低価格の動画編集ソフト(DaVinci Resolve、Shotcut、InShot、VITAなど)を選定する
- *編集ソフトの基本的な操作方法を習得する
- *テロップ、BGM、効果音などのテンプレートや**プリセット(あらかじめ用意された設定。例:テロップのデザイン、トランジションの効果など)**を活用する
- *クラウドストレージを活用して、複数人で効率的に共同編集を行う
- *キーボードショートカットを積極的に活用して作業時間を短縮する
- *不要な部分をカットし、動画の長さを最適化する

□ 公開・運用

- *サムネイルはクリック率の高い魅力的なデザインを作成する(Canvaなどを活用)
- *タイトルと概要欄には、ターゲットキーワードを適切に含める
- *字幕を設定し、アクセシビリティを高める
- *公開日時を予約設定する
- ***YouTubeアナリティクス(Youtubeが提供する、動画の視聴状況を分析できる機能。視聴回数、視聴時間、視聴者の属性などが分かります)**やSNSの分析ツールで効果測定を行う
- *コメント欄などを活用して視聴者とコミュニケーションを図る

- *必要に応じて動画の内容を改善・アップデートする
  - *作成した動画を自社ウェブサイトや他のSNSなどでも積極的に共有する
- その他効率化のポイント

- *まずは完璧を目指さず、公開することを優先する
- *他のマーケティング施策(ブログ、SNS、メールマガジンなど)と連携させる
- *積極的に情報収集を行い、最新のツールやテクニックを取り入れる
- *外注できる部分は検討し、リソースを有効活用する
- *著作権・ライセンスに十分注意する

このチェックリストが、あなたの動画制作の一助となれば幸いです。